

# みずなみ防災会 女性部会便り

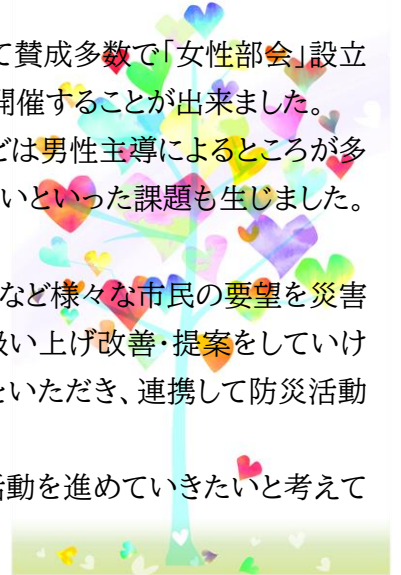
## 【あいさつ】

みずなみ防災会女性部会長の中村佐記子です。今年の定期総会において賛成多数で「女性部会」設立承認をいただきありがとうございます。遅くなりましたが第1回女性部会を開催することが出来ました。

阪神・淡路大震災をはじめ多くの災害において防災活動、避難所運営などは男性主導によるところが多く女性の参加は限定的で女性からのニーズや問題に対して理解が得られないといった課題も生じました。しかし、女性が声を上げることで徐々にですが改善がなされてきています。

みずなみ防災会女性部会でも、男女だけでなく高齢者、障がい者、子どもなど様々な市民の要望を災害に備え、平時の生活での疑問や要求などを楽しい雰囲気の中で吸い上げ改善・提案をしていけたらと思っています。また今後はさまざまな団体からも意見やアドバイスをいただき、連携して防災活動に取り組み安全・安心に役立てたらと考えております。

「楽しく、無理せず、できるときにできることを」メインテーマに掲げての活動を進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



## 第1回みずなみ防災会女性部会を開催しました

7月14日(木)ハートピアにて第1回女性部会を開催し、5名の参加者がありました。

女性部会長の挨拶の後、それぞれが普段の生活で感じていることや、防災に関連することなど、それぞれの体験や経験を話に交えながら意見交換をしました。

### 《こんな意見が出されました》



- 当然だけど地域ごとに地形などの条件が異なる。それぞれが見極めて自分たちにあった日ごろの災害への備えや避難対策を考えていきたい。
- 自身が住んでいる地域で過去に大きな災害が起きた。あれから何十年たった今も語り継がれている。地元小学生に災害の状況を話し、自分たちには何ができるか、何をすべきか考えてもらう機会があった。

●防災会に入っているが、今まで研修等に参加できなかった。今回女性部会ができて参加しやすくなったのでこれからも積極的に参加しようと思った。

●災害時のトイレ問題は切実。屋外でのトイレで穴掘って対処するという事に抵抗があると思う。高齢者は手すりが必要だし、最近の子どもたちは洋式トイレに慣れてるし…。簡易トイレの準備や、相応の対処ができるような知識は必要だね。



今回の参加者は、手話を心得てる方や地域の公共施設で活動されている方もいらっしゃいました。それぞれがおかれた立場での話を聴くことができた時間となりました。今後もたくさん意見交換をしてヒントを得ながら楽しく活動していくことができればと思います。

～小さな小さな一歩



《次回 第2回みずなみ防災会女性部会》  
開催日：令和4年10月13日(木)19時～  
会場：ハートピア 2階 研修室 於



～女性部会 名称をご提案ください～

皆さんに親しみやすく、覚えていただきやすい、女性部会の名称を募集します。

次回、10月13日に開催される女性部会にてご意見いただければ幸いです。

皆さまのご意見、ぜひともお聞かせください。



発信元  
みずなみ防災会 女性部会 事務局  
〒509-6195 瑞浪市上平町1丁目1番地 瑞浪市役所 生活安全課内 TEL.0572(68)9736

作成：女性部副会長 羽柴